

應用外語系網頁師資補充資料

教師學術著作之說明

學術著作(Research Publication)

期刊論文(Journals)

2022.1「『日本文化論』における「二項対立」構造とその問題点—『タテマエ』と『ホンネ』を例として—」
『政大日本研究』第十九號、1～25 頁。

2019.7「戦後『日本人論』の 70 年—「集団主義」説をめぐる言説の変遷と現状」
『日本語日本文学』第四十八輯 31～49 頁。

2016.7「『集団主義』論の変遷—『通説』と現実のあいだ—」『景文外語学報』第十六期 17～32
頁。

2015.7「『ホンネ主義』という『タテマエ』—その矛盾と現状—」『景文外語学報』第十五期 134～148
頁。

2014.7「『タテマエ』と『ホンネ』の成立条件」『景文外語学報』第十四期 148～159 頁。

2011.7「中江藤樹の宗教思想展開と仏教観の変遷から見た仮託」『景文学報』（第二十一巻第 2
期）75～92 頁。

2011.5「東アジア文化論争の新たな火種としての『韓国起源論』—日中文化に対する『韓国起源説』
主張の深層」『景文外語学報』第十一期 45～58 頁。

2009.2「中江藤樹の『士道論』—江戸時代初期の武士にまつわる問題点と『士道』論の形成」『景文
学報』（第十九巻第一期） 109～122 頁。

2006.9「複雑化する『反日』の構造—韓国における反日と日韓関係の未来—」『景文外語学報』第七
期 61～76 頁。

2006.6「江戸時代初期における儒教の二つのかたち—中江藤樹の思想形成における林羅山の影響—」『景文学報』（第十六卷第二期） 79～88 頁。

2002.11「牟宗三—宋明理学の三系統説について—」追手門学院大学文学部『アジア文化学科年報』第四号 97～106 頁。

2002.3「日本陽明学の特色と民族性の関係について」『景文外語学報』第三期 73～86 頁。

2000.6「憂患意識と日本陽明学」、『景文外語学報』第一期 75～90 頁。

研討會論文(Conference Papers)

研討會發表(Conference Presentations)

2020.12 「『日本人論』における『二項対立』の構造—『タテマエ』と『ホンネ』を例として」 「2020 年台湾日本語・日本文学研究国際シンポジウム」

2018.12 「『日本人論』の 70 年—『集団主義』説をめぐる言説の変遷—」 「2018 年度輔仁大学日本語文学科創立 50 周年台湾日本語文学会創立 30 周年記念国際シンポジウム」

2016.5 翻される「ステレオタイプ」—「集団主義」論からみた「日本人論」の現在— 「2016 應用外語理論、研究與教學研討會」

2014.5 「タテマエ」と「ホンネ」のパラドックス—「ホンネ」の「イメージ」と「現実」— 「2014 應用外語理論、研究與教學研討會」

2004.5 桃園神社的文化價值及其保存意義 「環境與觀光產業永續經營管理研討會」

專書/專書篇章(Books / Book Chapters)

產學研究計劃(Business Cooperative Research Project)

教師姓名:戶田哲也

2023/10/1

科技部計畫案(MOST Research Projects)
教育部實踐計畫(MOE Teaching Practice Research)
教育部或勞動部計畫(MOE Projects or MOL Projects)
其他合作案-校內外(Other Cooperative Ventures -in and outside of JUST)
研習活動(Professional Development Activities) 2015.09 台灣評鑑協會 2015 年台日校務研究國際交流搭橋計畫研討會 (擔任同步口譯人員) 2015.10 台灣評鑑協會 日本高等教育品質保證機制之現況與課題評鑑工作坊 (擔任同步口譯人員)